

第1回佐呂間町議会定例会 第3号

平成31年3月8日（金曜日）

○議事日程

議長諸般の報告

- 1 会議録署名議員の指名
- 2 議案第 1号 平成31年度佐呂間町一般会計予算
- 3 議案第 2号 平成31年度佐呂間町簡易水道特別会計予算
- 4 議案第 3号 平成31年度佐呂間町国民健康保険特別会計予算
- 5 議案第 4号 平成31年度佐呂間町公共下水道特別会計予算
- 6 議案第 5号 平成31年度佐呂間町介護保険特別会計予算
- 7 議案第 6号 平成31年度佐呂間町介護サービス事業特別会計予算
- 8 議案第 7号 平成31年度佐呂間町後期高齢者医療特別会計予算

○出席議員（10名）

- | | |
|----------|-----------|
| 1番 山内一弘君 | 2番 高橋紀久君 |
| 3番 船木司君 | 4番 土田剛君 |
| 5番 小松正義君 | 6番 加賀屋修君 |
| 7番 佐藤昭男君 | 8番 但木早苗君 |
| 9番 三田真美君 | 10番 吉野正剛君 |

○欠席議員（0名）

○出席説明員

- | | |
|----------|-------|
| 町長 | 川根章夫君 |
| 副町長 | 斉藤裕美君 |
| 会計管理者 | 安藤雅之君 |
| 総務課長 | 深尾毅君 |
| 企画財政課長 | 玉井伸一君 |
| 企画財政課長補佐 | 兼平茂雄君 |
| 町民課長 | 中村直樹君 |
| 保健福祉課長 | 武田温友君 |
| 保健福祉課主幹 | 片岡満之君 |
| 農務課長 | 平戸光宏君 |
| 経済課長 | 菊地秀喜君 |

經濟課主幹	林		洋	樹	君
建設課長	川	滝	輝	夫	君
建設課主幹	北	野	宏	幸	君
愛の園園長	櫻	井	政	彦	君
保育所長	大	谷	昭	文	君
教育長	仲	川	倫	則	君
管理課長兼					
学校給食	谷	口	義	春	君
センター所長					
社会教育課長兼					
武道館・温水	久	米	修	一	君
プール館長					
図書館長	志	賀	克	浩	君
農委事務局長	平	戸	光	宏	君
代表監査委員	川	又	則	之	君

○出席事務局職員

事務局長	鈴	木	英	樹	君
議事係長	飯	田	篤	史	君

開議 午前10時00分

◎開議の宣告

○議長（吉野正剛君） ただいまから平成31年第1回佐呂間町議会定例会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

◎諸般の報告

○議長（吉野正剛君） この際、諸般の報告を行います。

事務局長。

○議会事務局長（鈴木英樹君） 諸般の報告をいたします。

本日の欠席及び遅参届け出等の議員はございません。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

以上です。

○議長（吉野正剛君） これで諸般の報告を終わります。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（吉野正剛君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定によって、2番、高橋議員、3番、船木議員を指名します。

◎日程第2 議案第1号ないし日程第8 議案第7号

○議長（吉野正剛君） 日程第2、議案第1号 平成31年度佐呂間町一般会計予算、日程第3、議案第2号 平成31年度佐呂間町簡易水道特別会計予算、日程第4、議案第3号 平成31年度佐呂間町国民健康保険特別会計予算、日程第5、議案第4号 平成31年度佐呂間町公共下水道特別会計予算、日程第6、議案第5号 平成31年度佐呂間町介護保険特別会計予算、日程第7、議案第6号 平成31年度佐呂間町介護サービス事業特別会計予算、日程第8、議案第7号 平成31年度佐呂間町後期高齢者医療特別会計予算を一括議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。なお、提案理由の説明につきましては、政策的に特に重要なものについてのみ説明をお願いいたします。

議案第1号より順次説明を願います。

企画財政課長。

○企画財政課長（玉井伸一君） それでは、議案第1号を説明いたします。

議案第1号 平成31年度佐呂間町一般会計予算。

（朗読部分記載省略）

次のページです。第2表、地方債。起債の目的、限度額の順に説明し、起債の方法、利

率、償還の方法は説明を省略させていただきます。ミニホイールローダー購入事業、410万円、過疎債。老人アパート及び職員寮解体事業、870万円、過疎債。ふれあいバス運行事業、3,080万円、過疎債。サンガーデンさろまデイサービス車両購入事業、1,110万円、過疎債。遠軽地区地域医療対策連携事業、860万円、過疎債。リサイクル施設建設事業、2,820万円、過疎債。道営畑地帯総合整備事業、110万円、過疎債。道営畑地帯総合整備事業（営農用水）、6,120万円、過疎債。漁港修築事業（水産物供給基盤機能保全事業）、730万円、過疎債。漁港修築事業（漁村再生交付金事業）、60万円、過疎債。プレミアム付商品券発行事業、2,000万円、過疎債。キムアネップ休憩所改修事業、400万円、過疎債。若里基線道路整備事業、2,800万円、辺地債。次のページです。佐呂間30号道路整備事業、2,600万円、過疎債。長寿命化修繕事業、1,830万円、過疎債。消防車両購入事業、1,210万円、過疎債。防災行政無線整備事業、860万円、緊急防災・減災事業債。浜佐呂間小学校改修事業、2,810万円、過疎債。配送車更新事業、900万円、過疎債。臨時財政対策債、9,000万円、臨時財政対策債です。

○議長（吉野正剛君） 副町長。

○副町長（斉藤裕美君） それでは、参考資料を説明する前に、予算編成に当たっての基本的な考え方につきまして説明をさせていただきます。

平成31年度の国の予算の基本的な考え方につきましては、今定例会の冒頭町長から町政執行方針にてその内容を述べておりますので、私からは平成31年度の地方財政対策のポイントを簡略に説明させていただきます。国の一般会計総額101兆4,571億円のうち、地方の安定的な財政運営に必要な地方税や地方交付税等の一般財源総額について前年度より5,913億円、率にして1%増の62兆7,072億円と平成30年度地方財政計画を上回る額を確保するとしており、地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入の増加が見込まれるとともに、経費全般について徹底した節減、合理化に努めたが、社会保障関係費の自然増が見込まれることなどにより4兆4,101億円の財源不足が生じ、平成8年度以来24年連続して地方交付税法第6条の3第2項に基づき特別交付税の規定に該当することとなった。この財源不足について平成29年度に講じた平成31年度までの制度改正に基づき、従前と同様の例により補填措置を講ずることとした結果、国と地方が折半して補填すべき財源不足は生じないこととなりました。このことから、地方交付税総額は16兆1,809億円の計上となり、結果として対前年度比1.1%増の1,724億円の増額となっております。

以上が国が示した地方財政の見通しと対する予算編成についての考え方の一端であります。これらを踏まえ本町の当初予算の編成を行いました。歳入歳出それぞれの主な内容につきまして、別冊の平成31年度第1回町議会定例会の参考資料、ピンクの表紙のものですが、この中で昨年度に比べ大きく異なっている点をご説明申し上げます。

参考資料の1ページをお開き願います。初めに、平成31年度各会計歳入歳出予算につ

いてであります。一般会計の当初予算は49億3,218万3,000円となり、対前年度比2.1%減の金額にして1億468万3,000円の減額となります。この中で前年度から減額となりました1,000万円を超える大きな事業につきましては、健康管理システム導入事業、佐呂間コミュニティセンター改修事業、高齢者福祉住宅建設事業、道営草地整備事業（オホーツク佐呂間地区）、除雪機購入事業、佐呂間市街地排水処理事業などが終了をしております。本年度新規の大きな事業につきましては、ソフト事業としてパソコンOS等更新事業、舗装路面性状調査事業、今年度の事業費は大きくありませんが、災害時の情報伝達を確実なものとする戸別受信機を全戸に設置するための調査業務として防災行政無線整備事業に着手するとともに、平成33年度から42年度までを事業期間とする第5期総合計画策定事業の2年目として本格的な協議を進めてまいります。ハード事業では、サンガーデンさろまデイサービス車両購入事業費補助金、浜佐呂間小学校改修事業を実施いたします。継続事業としましては、遠軽地区広域組合負担金としてマテリアルリサイクル推進施設建設事業、多面的機能支払交付金事業、道営畑地帯総合整備事業の若佐地区、サロマ東部地区の負担金、民有林や町有林の造成保育事業、浜佐呂間漁港の修築事業、公営住宅西富団地外壁等改修工事、町道整備事業、ICT教育環境整備事業（若佐、浜佐呂間小学校分）などあります。

続きまして、特別会計でございますが、6特別会計の総額は23億9,885万円となっております。対前年度比4.9%増の金額にして1億1,285万2,000円の増額となります。各会計について順に説明いたしますと、簡易水道会計は4億6,585万2,000円でありまして、継続事業ではありますが、道営による佐呂間別川藤見橋のかけかえに伴う水道管移設補償工事への負担金増により、対前年度比41.6%増の金額にして1億3,690万円の増額となります。次に、国民健康保険会計は8億2,716万1,000円で、対前年度比2.1%減の金額にして1,782万3,000円の減額となります。保険給付費は減額となりますが、昨年度から財政運営が都道府県へと移行となり、北海道が積算した国保事業納付金が増額となります。このため標準保険料率も増額となり、本町国保の税率を上げざるを得ない状況にもありますが、31年度の国保税率は30年所得がおおむね確定する5月に税率を決定することとなります。こちらについては、激変緩和措置を活用しつつ影響額を極力抑えた税率となるよう試算し、国保運営協議会への諮問から答申を得て決定したいと考えております。次に、減額率が5.6%となっている公共下水道会計の2億2,532万8,000円につきましては、漁業集落排水施設機器分解整備等の終了に伴うもので、1,331万9,000円の減額となります。次に、減額率が0.1%となった介護保険会計の5億2,621万1,000円につきましては、第7期介護保険事業計画の2年目となり、介護給付費等に大きな増減がなく、54万3,000円の減額となります。次に、介護サービス事業会計の2億6,236万3,000円で、対前年度1.6%増の金額にして415万3,000円の増額となります。これは、昨年当初予算、30年ですけれども、計上しておりました外壁改修工事につきましてその

後北海道補助金が制度化され、補助対象事業とされたことから、30年度事業の実施を見送り、31年度実施として計上しましたが、消費税など事業費は増額となります。最後に、後期高齢者医療会計の9,193万5,000円でありまして、北海道後期高齢者医療広域連合が積算した納付金の増額から対前年度比3.9%増の金額にして348万4,000円の増額となります。

以上、一般会計と特別会計の総額は73億3,103万3,000円で、対前年度比0.1%増の金額にして816万9,000円の増額となっております。

続きまして、2ページの31年度一般会計当初予算の款区分別の歳入についてであります。町税は6億9,013万6,000円で、内訳は予算説明書に記載がありまして、この資料には記載しておりませんが、まずは個人町民税につきましては対前年度2.7%の減少となりました。法人町民税は10.3%増とし、これらを合わせた町民税は0.9%減の3億3,389万9,000円と予算計上しております。また、固定資産税につきましては、新築家屋を減少とし、償却資産を増と見込み、対前年度比0.7%増の3億584万円と推計しております。このほか軽自動車税、たばこ税を合わせた町税総額は、対前年度比0.1%減の金額にして39万6,000円の減額となります。そこから5つ飛びまして、自動車取得税交付金であります。こちらは、消費税引き上げに伴い10月に廃止されることから、対前年度比53.2%減の1,030万円の計上となりました。次に、環境性能割交付金につきましては、ただいま申し上げた10月廃止となる自動車取得税にかえて環境性能割として自動車を購入するときに納税することとなりますけれども、これが市町村には環境性能割交付金として配分されることから、新たな交付金として600万円を計上しております。次の地方特例交付金につきましては、10月からの幼児教育の無償化に伴う臨時特例交付金を計上しておりまして、対前年度比771.4%増の610万円を計上しております。次の地方交付税につきましては、本資料の9ページに普通交付税の算出調書を提出しており、昨年12月に示された地方財政計画の1.1%増を基本とし、公債費の平成31年度償還額や臨時財政対策債の振りかえ分を見込んだ推計を行い、対前年度比2.6%増の20億円と計上しております。また、特別交付税につきましては、過去5カ年の交付額を参考に1億円と推計し、合わせた地方交付税総額は、対前年度比2.4%増の21億円を計上しております。1つ飛んで、分担金及び負担金につきましては、土地改良事業における道営草地事業の完了、保育料無償化に伴う保育料負担金の減額から、対前年度比36.8%減の5,481万3,000円を計上しております。国庫支出金については、橋梁の長寿命化修繕事業及び町道の舗装路面性状調査の実施による社会資本整備総合交付金の増額など、対前年度比12.5%増の3億22万8,000円を計上しております。財産収入につきましては、町有林の間伐事業及び素材売払収入の増収見込みから、対前年度比35.2%増の4,197万8,000円を計上しております。寄附金につきましては、ふるさと応援事業寄附金につきましては、ポータルサイトの拡充により昨年度の5,000万円から増額し、7,200万円を計上しております。繰入金につきまし

ては、普通交付税の増額に対し、歳入の財源調整に伴い財政調整基金やふるさとまちづくり振興基金、福祉事業基金などから対前年比7.1%減の6億4,082万8,000円を計上しております。最後の町債につきましては、辺地債1件、過疎債17件、緊急防災・減災事業債1件、臨時財政対策債1件を合わせ、総額では4億580万円の計上であり、対前年度比24.1%の減額となっております。

続きまして、3ページの平成31年度一般会計当初予算の款区分別の歳出についてであります。伸び率が10%を超え増額となった款は1件でありまして、衛生費につきましては、遠軽地区地域医療対策連携負担金による遠軽厚生病院への財政支援やマテリアルリサイクル推進施設整備に関する遠軽地区広域組合負担金などにより、対前年度比10%増の予算額にして4億69万8,000円を計上しております。また、減額の大きなものとしていたしまして、民生費では高齢者福祉住宅建設事業が、土木費では除雪機購入事業や道路新設改良に要する事業の終了によるものであります。

次に、4ページから8ページにつきましては、一般会計における経常経費、臨時的経費の比較表や目的別、性質別の内訳となっております。

9ページは、普通交付税の算出調書となっております。

10ページは、平成31年度末の基金保有現在高と北海道備荒資金組合納付金現在高を推計したものであります。

11ページから22ページまでは補助金、負担金、扶助費を、23ページからは事業費を掲載しております。こちらの資料につきましては、予算説明の際に主な内容を資料により各担当課長から説明いたします。

27ページから33ページは人件費の算出資料でありまして、後ほど総務課長から説明をいたします。

なお、本年度の主要事業などにつきましては、町長の執行方針の中で述べておりますので、省略をさせていただきます。

参考資料の説明は以上でございます。

次に、皆様のお手元に中期財政計画を提出しておりますが、白い表紙のものであります。これは、平成31年度も含めて今後5年間の財政推計を行ったものでありまして、後ほど詳しい中身はご照覧いただきたいと思いますけれども、財政推計の考え方につきまして若干の説明をさせていただきます。開きまして、まずは2ページであります。歳出の推移についてであります。経常経費につきましては規則的に推計をしております。投資的経費につきましては、平成31年度について別冊の白い表紙にあります町議会定例会参考資料23ページの事業費調べの予算額から計上してありまして、一般会計の主な事業として防災行政無線整備事業、遠軽地区広域組合リサイクルセンター建設事業、サンガーデンさろまデイサービス車両購入事業費補助金、浜佐呂間小学校改修事業などの実施した場合を決算見込みとしております。特別会計では、簡易水道事業における若佐簡水区域拡張事業、下水道事業における特定環境下水道整備事業などを実施した決算見込みとしております。

32年度は、第4期総合計画の後期計画を基本として推計し、33年度からの3年間につきましては第5期総合計画の策定前であるということから、人件費と公債費、繰出金を除く目的別、性質別の決算見込みについて33年度の推計と同額としております。次に、その前、1ページに歳入の推移についてでありますけれども、31年度は当初予算をベースとして地方交付税等の決算見込みを反映し、32年度以降は町税は生産人口推計の平均増減率を採用しました。地方交付税については、過去3カ年の推移をもとに推計し、その他は同額としております。次、3ページ以降は、公債費の償還等の推移をそれぞれ提出しておりますので、ご照覧願います。これまでの行財政改革により、常に経常的経費の抑制を念頭に置き、投資的事業を実施してきましたが、経常経費の削減は限界まで削減しております。今後とも遠軽地区広域組合によるリサイクルセンターや最終処分場、し尿処理施設の大規模事業が継続して計画されており、その他の単独事業の実施に当たっては、より一層慎重な判断が求められます。単年度に事業が重複しないよう効率的な事業の実施とあわせ、最も有利な起債を活用し、後年度に負担を残さないよう安定的な財政運営を行うべく推計をしておりますとともに、ご報告をさせていただきます。

資料の説明は以上でございます。先ほども申し上げましたとおり、平成31年度各会計事項別明細書の説明前に総務課長から人件費の説明を行います。

○議長（吉野正剛君） 総務課長。

○総務課長（深尾 毅君） それでは、町議会定例会参考資料の27ページになります。平成31年度人件費算出基礎につきましてご説明を申し上げます。

最初に、1、給料につきましては、特別職、一般職、嘱託職員合わせまして165名分で、予算額といたしましては5億7,265万2,000円で、対前年2,635万4,000円の減額となります。平成30年度当初予算との比較では、職員数におきましては一般職で4名の減、嘱託職員でも2名の減となりまして、トータルで6名の減となります。また、給料額の減につきましては、職員数の減に加え、退職者に対する新規採用者の給料の格差によるものが減額の主な要因となっております。

次に、2、扶養手当につきましては、本年4月現在見込みの支給を基準としておりまして、一般会計、特別会計合わせまして対象職員52名分、1,098万6,000円で、対前年11万4,000円の減額となります。

次に、3、期末手当につきましては、支給基準日現在の給料額と扶養手当の額に特別職、一般職それぞれの支給率と役職加算を乗じまして、一般会計、特別会計合わせまして1億3,340万2,000円で、対前年582万円の減額となります。

次に、4、勤勉手当につきましては、支給基準日現在の給料額と扶養手当の額に支給率と役職加算を乗じまして、一般会計、特別会計合わせまして8,369万1,000円で、対前年345万1,000円の減額となります。一般職に係りますこの勤勉手当の支給率につきましては、平成30年度当初予算時におきましては100分の180でありましたが、昨年の人事院勧告によりまして支給率が100分の185に改正となっております。

次に、5、寒冷地手当につきましては、11月から翌年3月までの5カ月間支給され、扶養親族のある世帯では月額2万6,380円、年額で13万1,900円、扶養親族のない世帯では月額1万4,580円、年額7万2,900円、単身者におきましては月額1万340円、年額では5万1,700円の3区分に分かれておりまして、一般会計、特別会計合わせまして1,313万円で、対前年22万4,000円の減額となります。

次に、6、管理職手当につきましては、課長職につきましては支給率が100分の10で16名、課長補佐職につきましては100分の8で18名となっております。一般会計、特別会計合わせまして1,439万8,000円で、対前年100万7,000円の増額となります。

次に、7、夜間勤務手当につきましては、介護サービス事業特別会計のみが該当となりますが、一昨年度より1人1回当たり5,000円で計上いたしておりまして、特別養護老人ホームの介護士20名分で総額375万5,000円となりまして、対前年4万5,000円の減額となります。夜勤体制につきましては、2名体制となっております。

次に、8、管理職特別勤務手当につきましては、昨年度は予算計上はしておりませんが、本年度におきましては北海道知事、北海道議会議員選挙及び参議院議員選挙が予定されておりますことから、選挙事務に対する管理職に係る経費といたしまして16万7,000円を計上しております。

次に、9、通勤手当につきましては、交通機関利用者、また自家用車等を利用して通勤する職員に支給されますが、自家用車等の利用者19名に対します支給分といたしまして、一般会計、特別会計合わせまして157万4,000円で、対前年12万2,000円の増額となります。

次に、10、時間外勤務手当につきましては、これは管理職を除く職員給料の3%を基準に計上しております。ただし、簡易水道特別会計におきましては、昨年度同様最近の突発的に発生いたします緊急時対応を考慮し、20%にて計上をしております。一般会計、特別会計合わせまして1,640万1,000円で、対前年207万4,000円の増額となります。

次に、11、宿日直手当につきましては、54万6,000円を計上いたしております。この日直手当につきましては、平成30年度当初予算時におきましては、1日当たり4,200円で計上しておりましたが、昨年の人事院勧告によりまして支給率が4,400円に改正となっております。

次に、12、住居手当につきましては、借家、借間の23名と持ち家所有者の41名が対象となっております。一般会計、特別会計合わせまして744万7,000円で、対前年113万4,000円の増額となります。

次に、13、児童手当につきましては、中学校修了までの子供が対象で、ゼロ歳から3歳未満、月額1万5,000円、3歳から小学校修了前まで、月額1万円、中学生、月額1万円で、一般会計、特別会計合わせまして352万1,000円で、対前年14万1,

000円の増額となります。該当する職員数につきましては19名で、対象児童は27名となっております。

次に、14、処遇改善手当につきましては、介護サービス事業特別会計のみが該当となりますが、本年度から新たに支給を行うものであります。内容といたしましては、特別養護老人ホームに勤務する一般職、特別職の介護士及び看護師が支給対象となりまして、処遇改善手当として1名につき月額1万8,000円、総額で475万2,000円を計上するものであります。国では、介護の現場で働く介護職員の処遇改善を図るため、介護サービスに従事する介護職員の賃金改善に充てることを目的に介護職員処遇改善加算を創設しておりますが、本町におきましても新年度よりこの制度を活用し、特別養護老人ホームに従事する介護職員に対し、新たに処遇改善手当として支給するものであります。この制度を利用し、加算を取得した事業者は、加算の算定時に相当する介護職員の賃金の改善を実施しなければならないとされておりまして、加算額の見込みから支給額を算出しております。また、国の制度においては介護職員とされておりまして、本町におきましては看護職員についても同様に扱うこととしております。

次に、15、共済費等につきましては、一般会計、特別会計合わせまして2億7,313万1,000円で、951万1,000円の増額となります。

次に、30ページから32ページまでは、職員数の推移、佐呂間町職員定数調べであります。平成24年度から平成31年4月見込みの定数とそれらの現在数を記載しております。

また、最後のページ、33ページにつきましては、平成26年度から平成31年度見込みの嘱託職員数調べについて提出をしておりますので、後ほどご照覧くださいますようお願いを申し上げます。

それでは、続きまして平成31年度の予算書の説明に入らせていただきますが、一般会計及び特別会計とも事項別明細の総括表、給与費明細書、債務負担行為調書及び地方債の現在高見込みの調書につきましては説明を省略させていただきますので、ご了承賜りますようお願いを申し上げます。なお、町議会提出議案説明資料、予算関係、表紙が水色の冊子を提出しておりますので、それとあわせてご説明をさせていただきます。

それでは、平成31年度佐呂間町一般会計、特別会計予算説明書の歳出の26ページ、議会費より順次ご説明申し上げます。予算書26ページの歳出からになります。歳出、1款議会費、1項議会費、1目議会費6,224万2,000円、101万4,000円の減。

続きまして、28ページ中段になります。2款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費9億1,939万5,000円、2,984万6,000円の減、減額の主な要因は、人件費算出基礎でもご説明申し上げましたとおり、29ページに給与費におきまして給与費全体で4,991万5,000円の減額によるものであります。続きまして、33ページになります。33ページの電算システム運用に要する経費が増額となっております。こ

れにつきましては、職員が業務で使用いたしますパソコン及び基幹システムを稼働するためにサーバーに搭載されておりますOS等のサポート終了に伴います機器ライセンスの交換によるものでありまして、12節役務費の手数料におきまして新たに購入いたしますパソコンに係る設定費の計上、18節備品購入費の行政システム機器等購入事業といたしましてパソコンシンクライアント購入費の計上、35ページの上段になりますが、19節負担金補助及び交付金の北海道自治体情報システム協議会負担金におきましてオフィスライセンスの購入費を計上しております、これらパソコンOS等更改事業といたしまして総額で2,004万1,000円を計上したことによるものであります。本件につきましては、別冊の水色の表紙、予算関係資料1を提出しておりますので、後ほどご照覧くださるようお願いを申し上げます。同じく35ページの中段になります。庁舎維持管理に要する経費が増額となっておりますが、これは新年度より役場庁舎嘱託公務補を減員し、庁舎内清掃及び庁舎前除雪の一部外部委託移行による13節委託料の清掃等委託料、庁舎除雪委託料の計上によるものであります。また、18節備品購入費におきまして庁舎正面玄関用のステップラバー購入経費を計上したことによるものであります。続きまして、37ページになります。37ページの上段、18節備品購入費の車両購入費につきましては、公用車維持管理に要する経費に係るものであります。導入から10年を経過し、老朽化した公用車2台を入れかえるための費用、さらに公共施設敷地内の除排雪車両として使用しております除雪用ミニホイールローダー、いわゆるミニショベルであります。これにつきまして初年度登録から24年が経過し、故障等のトラブルが頻発し、作業に支障を来していることから更新を行うものでありまして、総額で950万7,000円を計上しております。なお、本件につきましては、予算関係資料2及び資料3を提出しておりますので、後ほどご照覧くださるようお願いをいたします。

続きまして、38ページになります。2目文書広報費962万9,000円、42万8,000円の減。

続きまして、40ページになります。3目財政管理費44万円、6,000円の増。

4目会計管理費115万1,000円、1,000円の増。

続きまして、42ページになります。5目財産管理費7,911万2,000円、1,426万1,000円の増、増額の主な要因は45ページになります。45ページの上段にあります町有財産に要する経費の15節工事請負費の高圧受電設備引込ケーブル更新工事でありまして、設置後27年が経過した電柱の気中開閉器から高圧受電設備までの高圧引き込みケーブルを交換するための工事となります。また、老人アパート及び職員寮解体工事につきましては、昭和52年度に建設され、40年以上が経過しております老人アパートにつきまして高齢者福祉住宅安心ハウスの建設に伴い、解体撤去を行うものであります。また、職員寮につきましては、昭和55年度に建設され、35年以上が経過し、老朽化が著しいことから解体撤去を行うものであります。本件につきましては、予算関係資料4及び資料5を提出しておりますので、後ほどご照覧くださるようお願いをいたします。

また、次の職員住宅に要する経費におきまして予算計上をしております15節工事請負費の職員住宅浴室等改修工事につきましては、予算関係資料6を提出しておりますので、後ほどご照覧をお願いいたします。

続きまして、戻っていただきまして44ページになります。6目基金管理費391万2,000円、5万4,000円の増。

7目支所及び出張所費428万5,000円、214万8,000円の増、増額の主な要因は47ページになります。47ページの上段にあります若佐支所・浜佐呂間出張所に要する経費の18節備品購入費でありまして、若佐支所、浜佐呂間出張所に設置をしておりますファクス機能つきコピー機2台の経年更新によるものであります。本件につきましては、予算関係資料7を提出しておりますので、後ほどご照覧をお願いいたします。

続きまして、戻っていただき46ページになります。8目地方振興費6,566万8,000円、1,177万8,000円の増、増額の主な要因は49ページになります。49ページの中段にありますインターネットに要する経費の18節備品購入費のパーソナルコンピュータ等購入費につきましては、パソコンのOSでありますウィンドウズ7の製品サポート終了に伴う庁舎内外のインターネット用パソコン8台の更新によるものであります。本件につきましては、予算関係資料8を提出しております。続きまして、ふるさと納税に要する経費におきましてポータルサイトの拡充による寄附額の増額を見込むことに伴います12節役務費の公金クレジット決済手数料及び51ページ上段にあります13節委託料のふるさと納税業務委託料の増額によるものであります。また、同じく51ページのその他地域振興に要する経費におきまして平成31年度におきましても継続してJALDE パンプキンキャンペーンの実施に係る関連経費を計上しております。本件につきましては、予算関係資料9で資料を提出しておりますので、後ほどご照覧をお願いいたします。

続きまして、52ページになります。9目報償費88万3,000円、41万8,000円の増。

10目青少年対策費19万1,000円、1,000円の増。

以上であります。

○議長（吉野正剛君） 町民課長。

○町民課長（中村直樹君） 続きまして、交通安全対策費からご説明いたします。

11目交通安全対策費331万円、51万9,000円の増。

54ページです。12目姉妹都市交流費4万円、増減なし。

13目自治振興費4,842万5,000円、772万8,000円の減、減額の主な要因は、30年度は15節工事請負費で佐呂間及び若佐コミセンの改修工事を計上していましたが、事業完了により減となっております。しかし、57ページ、自治会に要する経費の19節負担金補助及び交付金にて地区集会施設整備費補助金として西富公民館の改修に伴う補助金556万4,000円、地区集会施設解体費補助金として知来第二会館の解

体に伴う補助金140万9,000円、さらにコミセン運営に要する経費、59ページ、15節工事請負費にて浜佐呂間活性化センター改修工事893万2,000円を計上しています。議案説明資料、予算関係資料番号10で地区集会施設整備費補助金、資料番号11で地区集会施設解体補助金、資料番号12で浜佐呂間活性化センター改修工事の概要を提出しておりますので、後ほどご照覧をお願いいたします。

58ページになります。14目総合計画策定費214万3,000円、77万3,000円の増、平成30年度より調査審議を行っております第5期総合計画の策定審議会等に係る予算でありまして、議案説明資料、予算関係資料番号13を提出しておりますので、後ほどご照覧をお願いいたします。

60ページになります。2項徴税費、1目税務総務費550万2,000円、538万7,000円の増、増額の主な要因は固定資産評価に要する経費の13節委託料、標準地不動産鑑定評価業務委託料でありまして、平成33年度の評価がえに向け、平成32年1月1日現在の町内標準宅地83カ所の評価鑑定業務を不動産鑑定士に委託するものです。議案説明資料、予算関係資料番号14を提出しておりますので、後ほどご照覧をお願いいたします。

2目賦課徴収費496万7,000円、35万9,000円の増です。

62ページです。3項戸籍住民登録費、1目戸籍住民登録費97万1,000円、6,000円の減です。

以上であります。

○議長（吉野正剛君） 総務課長。

○総務課長（深尾 毅君） 続きまして、64ページになります。4項選挙費、1目選挙管理委員会費24万2,000円、12万1,000円の減。

2目北海道知事北海道議会議員選挙費291万3,000円、53万3,000円の減。

続きまして、66ページになります。3目参議院議員選挙費558万7,000円、558万7,000円の増、本年7月28日をもって任期満了となりますこの夏予定されております参議院議員通常選挙に要する経費を計上しております。

続きまして、68ページになります。5項統計調査費、1目統計調査費193万7,000円、84万7,000円の増。

6項監査委員費、1目監査委員費164万1,000円、32万6,000円の減。

7項車両管理費、1目車両管理費9,381万7,000円、269万3,000円の減。

以上であります。

○議長（吉野正剛君） 暫時休憩をいたします。

休憩 午前10時55分

再開 午前11時05分

○議長（吉野正剛君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

引き続き提案理由の説明を継続いたします。

保健福祉課長。

○保健福祉課長（武田温友君） 続きまして、70ページ、民生費から説明申し上げます。

3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費2億4,133万9,000円、1,139万4,000円の増、増額の主な要因は71ページ下段の各社会福祉団体等助成に要する経費、73ページの社会福祉協議会運営費補助金が職員人件費の増によりまして188万6,000円増、73ページ下段の障害者総合支援に要する経費、項目としましては75ページの20節扶助費、障害者総合支援費が障害者自立支援報酬の増額改定によりまして1,023万9,000円の増となることによるものです。

74ページになります。2目国民年金費8万1,000円、5,000円の増。

76ページです。3目老人福祉費4,513万6,000円、1,135万6,000円の増、増額の主な要因は77ページ、高齢者対策事業に要する経費、中段、下の19節負担金補助及び交付金、ホームヘルプサービス事業運営費補助金が人件費負担金の増によりまして419万1,000円の増になります。

続きまして、79ページ、その他高齢者福祉に要する経費、19節負担金補助及び交付金のサンガーデンさろまデイサービス車両購入費補助金1,173万3,000円でありまして、これにつきましては予算関係資料15を提出しております。

続きまして、78ページです。4目老人福祉施設費1,941万5,000円、1億1,473万円の減、減額の主な要因としましては前年度予算計上しておりました高齢者福祉住宅新築工事1億1,223万9,000円が終了したことによるものであります。

80ページです。5目重度心身障害者特別対策費925万1,000円、9万6,000円の減。

6目介護支援費51万6,000円、25万8,000円の減。

7目後期高齢者医療費8,063万5,000円、319万8,000円の増。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 保育所長。

○保育所長（大谷昭文君） 続きまして、下段からになります。2項児童福祉費、1目児童福祉総務費1,068万1,000円、277万円の減、主な減額の要因はへき地保育所の運営に要する経費の83ページ中段、19節負担金補助及び交付金の保育料無償化に伴う子育て支援保育料補助金の202万8,000円の減によるものです。

続きまして、84ページです。2目児童福祉施設費240万7,000円、15万9,000円の減。

3目児童措置費6,239万3,000円、143万6,000円の減。

4目母子福祉費278万7,000円、58万円の減。

86ページです。5目常設保育所費2,782万円、878万1,000円の減、主な減額の要因としましては、昨年実施いたしました保育所テラス等改修の15節の工事請負費447万2,000円が終了したことで89ページ上段、19節負担金補助及び交付金のへき地保育所と同じく保育料無償化に伴う子育て支援保育料補助金が419万2,000円の減によるものです。

88ページです。6目子育て支援センター費231万9,000円、1万9,000円の減。

3項災害救助費、1目災害救助費1,000円、増減なし。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（武田温友君） 続きまして、90ページ、保健衛生費です。4款衛生費、1項保健衛生費、1目保健衛生総務費1億2,782万1,000円、1,843万1,000円の増、増額の主な要因は91ページ下段の地域医療対策に要する経費、19節負担金補助及び交付金の遠軽地区地域医療対策連携負担金、これは遠軽厚生病院への財政支援分ではありますが、1,882万6,000円の新規予算計上によるものであります。なお、この事業区分の名称につきましては、昨年まで救急医療対策に要する経費でしたが、遠軽地区地域医療対策連携負担金を加えたことにより、地域医療対策に要する経費に変更しております。

92ページです。2目母子保健費2,680万4,000円、292万8,000円の増、増額の要因は母子保健・妊婦健診に要する経費、95ページ、13節委託料の母子検診等委託料で妊婦、産婦の増によりまして109万1,000円の増、同ページ下段の乳幼児等医療費助成事業に要する経費、20節扶助費、医療扶助費が148万2,000円の増となったことによるものです。

96ページです。3目感染症予防費9,000円、増減なし。

4目結核予防費66万5,000円、2万5,000円の減。

5目予防費1,225万2,000円、26万8,000円の増。

6目成人病対策費1,169万4,000円、48万6,000円の減。

98ページです。7目診療所費5,909万4,000円、164万1,000円の増、増額の要因は若佐歯科診療所の売上金額の増に伴う使用料収入の増によりまして、同額を支出しております運営費負担金が増額になることによるものです。

○議長（吉野正剛君） 町民課長。

○町民課長（中村直樹君） 続きまして、環境衛生費からご説明いたします。

2項環境衛生費、1目環境衛生費1億5,231万6,000円、2,053万6,000円の増、増額の主な要因は一般廃棄物処理に要する経費において101ページ、19節負担金補助及び交付金の遠軽地区広域組合負担金にて30年度から遠軽町の旧焼却施設の解体工事を実施しており、本年度も引き続き工事を実施することから、事業負担金2,

823万1,000円の予算計上によるものです。議案説明資料、予算関係資料番号16で遠軽地区広域組合負担金、マテリアルリサイクル推進施設建設事業の概要を提出しておりますので、後ほどご照覧お願いいたします。

続きまして、104ページです。2目墓地火葬場管理費753万円、666万5,000円の減、減額の主な要因は15節工事請負費にてサロマ斎場火葬炉制御盤改修工事を実施しておりましたが、完了によるものです。サロマ斎場火葬炉燃烧送風機取替工事を計上しておりますので、議案説明資料、予算関係資料番号17で概要を提出しておりますので、後ほどご照覧をお願いいたします。

106ページになります。3目公園管理費251万3,000円、5万9,000円の減となります。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 農務課長。

○農務課長（平戸光宏君） 続きまして、106ページ中段、農林水産業費をご説明いたします。

5款農林水産業費、1項農業費、1目農業委員会費2,507万6,000円、402万7,000円の増、増額の主な要因につきましては人件費の増額によるものでございます。

次に、108ページ下段でございます。2目農業総務費81万4,000円、1万9,000円の減。

次に、110ページ中段でございます。3目農業振興費5,146万5,000円、1,291万2,000円の減、減額の主な要因につきましては農業振興に要する経費、111ページ下段、19節負担金補助及び交付金の補助金、多面的機能支払交付金事業補助金による交付額10アール当たり単価減によるものでございます。予算関係資料、資料番号18を提出しておりますので、後ほどご照覧いただきたいと思います。

次に、112ページでございます。上段になります。4目土地改良費1億6,693万3,000円、316万5,000円の減、減額の主な要因につきましては113ページ上段、道営土地改良事業に要する経費、19節負担金補助及び交付金の負担金、道営土地改良事業等負担金でありまして、本年度事業地区が3地区から2地区になり、1地区減に伴う負担金の減額であります。議案説明資料の予算関係資料番号19を提出しておりますので、後ほどご照覧いただきたいと思います。

次に、114ページ上段でございます。5目畜産業費2,463万6,000円、196万4,000円の減、減額の主な要因につきましては115ページ、公共牧場に要する経費の13節委託料の牧野利用委託料でありまして、牧野入牧頭数減による減額でございます。

次に、116ページ下段でございます。6目産業後継者対策費254万8,000円、118万円の増、増額の主な要因につきましては産業後継者対策に要する経費、119ペ

ージ上段、21節貸付金でありまして、本年度就農研修予定者1件分の新規就農予定者就農研修支援資金貸付金であります。なお、議案説明資料の予算関係資料番号20を提出しておりますので、後ほどご照覧いただきたいと思います。

次に、118ページ中段でございます。7目地場産品開発研究センター管理費258万7,000円、153万3,000円の減、減額の主な要因につきましては備品購入減によるものでございます。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 経済課主幹。

○経済課主幹（林 洋樹君） 続きまして、120ページ、林業費より説明いたします。

2項林業費、1目林業総務費594万2,000円、244万9,000円の減、減額の主な要因は121ページ上段の有害鳥獣駆除に要する経費にあります8節報償費及び19節、鳥獣被害防止総合対策事業補助金によるもので、佐呂間町鳥獣被害防止計画に基づくエゾシカ捕獲頭数の減少に伴うものであります。なお、予算関係資料番号21で有害鳥獣駆除対策事業を提出しておりますので、後ほどご照覧願います。

次に、120ページ下段です。2目林業振興費1,505万1,000円、84万3,000円の増、増額の主な要因は121ページからの民有林対策に要する経費中、123ページ上段の民有林人工造林推進事業費補助金によるもので、森林組合が受託する人工造林の事業量増加に伴うものであります。なお、予算関係資料番号22で民有林人工造林推進事業費補助金を提出しておりますので、後ほどご照覧願います。

次に、122ページです。3目町有林事業費6,143万5,000円、1,371万8,000円の増、増の主な要因は123ページからの町有林整備事業に要する経費中、125ページ上段の15節工事請負費の保育事業、造林事業及び町有林素材生産事業によるもので、各事業とも事業量の増加に伴うものであります。なお、予算関係資料番号23で平成31年度町有林整備事業計画一覧表を提出しておりますので、後ほどご照覧願います。

○議長（吉野正剛君） 経済課長。

○経済課長（菊地秀喜君） 続きまして、124ページ、水産業費をご説明いたします。

3項水産業費、1目水産業総務費238万3,000円、11万8,000円の増。

続きまして、126ページ、2目水産業振興費1,809万5,000円、4,000円の減、127ページ、漁港整備に要する経費中の負担金につきましては、水産業基盤機能保全事業及び漁業再生交付金事業の地元負担金であります。本事業の資料といたしまして資料番号24番を提出しておりますので、後ほどご照覧願います。

続きまして、商工費を説明いたします。126ページ下段、6款商工費、1項商工費、1目商工費5,495万6,000円、104万円の減、主な減額の要因は佐呂間町商工業活性化事業費補助金の減であります。商工費における継続助成事業につきましては、資料番号25番として提出しておりますので、後ほどご照覧願います。

続きまして、130ページです。2目観光費3,543万7,000円、217万6,000円の減、主な減額の要因は昨年度実施しました悠林館屋根塗装工事及び物産館みのり駐車場舗装補修工事が完了したことによる減額であります。また、本年度キムアネップ休憩所改修工事及び悠林館冷蔵庫更新工事を行う資料として、資料番号26及び27を提出しておりますので、ご照覧願います。また、資料番号28として道の駅・物産館管理業務委託料の内訳について提出しておりますので、ご照覧願います。

○議長（吉野正剛君） 建設課長。

○建設課長（川滝輝夫君） 続きまして、134ページ、土木費からでございます。7款土木費、1項土木管理費、1目土木総務費169万8,000円、6万5,000円の増。

2項道路橋梁費、1目道路橋梁総務費140万9,000円、7万9,000円の増。

136ページ上段です。2目道路橋梁維持費2億1,218万4,000円、2,217万9,000円の増、増額の主な要因は137ページ中段にあります委託料の舗装路面性状調査事業委託料の増額でありまして、主要町道1、2級の延長199キロの道路診断を行い、今後の道路整備計画を策定するものであります。また、今まで実施した橋梁点検で健全性判定が3となった12橋のうち3橋の補修計画策定と補修計画策定に基づき1橋の長寿命化修繕事業を行う工事請負費の増であります。また、本年度より2巡目となります橋梁点検委託を継続して取り組みます費用を計上しております。なお、予算関係資料番号29で事業の概要を提出しておりますので、後ほどご照覧いただきたいと思います。

138ページ上段です。3目道路新設改良費9,600万円、8,460万円の減、減額の主な要因は事業量の減によるものです。夕陽が丘道路測量調査委託、佐呂間市街地排水処理函渠工事の終了に伴う事業費の減であります。なお、佐呂間市街地排水処理函渠工事につきましては、下水道会計へ予算を組みかえ、事業を終了しております。本年度は、継続事業であります若里基線道路整備事業と佐呂間30号道路整備事業の2路線の改良舗装工事を予定しております。なお、予算関係資料番号29で事業の概要を提出しておりますので、後ほどご照覧いただきたいと思います。

次に、3項河川費、1目河川維持費1,201万1,000円、104万5,000円の増、増額の主な要因は樋門の数が1カ所増になったことによる消耗品、委託料の増と重機借上料の増であります。

4項住宅費、1目住宅管理費7,364万2,000円、513万2,000円の増、増額の主な要因は141ページ中段にあります工事請負費の増額でありまして、本年度も公営住宅の長寿命化を図るため、昨年に引き続き西富団地外壁等改修工事2棟16戸の実施と17号棟目の屋根塗装工事を予定しております。なお、予算関係資料番号29で事業の概要を提出しておりますので、後ほどご照覧いただきたいと思います。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 総務課長。

○総務課長（深尾 毅君） 続きまして、140ページの消防費からご説明いたします。

8款消防費、1項消防費、1目消防費2億838万4,000円、1,012万6,000円の減、141ページの遠軽地区広域組合に要する経費の19節負担金補助及び交付金の遠軽地区広域組合負担金につきましては、広域組合予算総額12億5,381万7,000円のうち本町負担分として2億838万4,000円を負担するものであります。

続きまして、140ページになります。2目災害対策費1,047万6,000円、864万7,000円の増、増額の主な要因は143ページになります。143ページの上段にあります災害対策に要する経費の13節委託料の防災行政無線整備事業委託料でありまして、現在移動系として常設センターで使用をしております市町村防災行政無線は、現在アナログ方式となっておりますが、これをデジタル方式に移行しなければ平成34年12月以降は使用できなくなります。この無線設備は、昭和53年に整備し、使用してきておりますが、行政内部の連絡手段として今後も必要でありますことから、新規格に適合したデジタル無線に更新を行うものであります。また、災害時における住民に対する情報伝達手段としては、町内全域に瞬時に情報を伝達する手段にはなっていないのが現状であります。特に国からJアラートと連携する情報伝達手段の多重化が求められており、現在は登録制メールのみとなっておりますことから、同報系無線や戸別受信機等の整備が必要とされており、本年度より2カ年の事業として各家庭への戸別受信機の整備をあわせて計画するものであります。事業費につきましては、2カ年の全体事業として2億5,363万5,000円となっております。平成31年度の事業といたしましては実施設計分863万5,000円を計上いたしております。本件につきましては、予算関係資料30を提出しておりますので、後ほどご照覧くださいようお願いを申し上げます。

以上であります。

○議長（吉野正剛君） 管理課長。

○管理課長兼学校給食センター所長（谷口義春君） 続きまして、142ページ中段の教育費からご説明いたします。

9款教育費、1項教育総務費、1目教育委員会費で165万1,000円、5,000円の減。

続きまして、同じページの下段です。2目事務局費1億3,724万9,000円、450万8,000円の増、増額の主な要因は143ページ下段の給与費の増によるものです。

続きまして、148ページの上段です。3目教育財産管理費6,945万円、798万5,000円の増、増額の主な要因は149ページ上段の教職員住宅の維持管理に要する経費中、15節工事請負費の教員住宅外壁・屋根塗装工事と同ページの中段、小中学校の維持管理に要する経費中、13節委託料の学校施設長寿命化計画策定業務委託料の計上によるものであります。なお、教員住宅外壁・屋根塗装工事につきましては議案説明資料の予算関係資料番号31で、学校施設長寿命化計画策定業務委託料は資料番号32で詳細を提出しておりますので、後ほどご照覧願います。

続きまして、150ページ上段です。4目教育振興費695万8,000円、17万9,000円の減。

続きまして、同じページの下段です。2項小学校費、1目学校管理費1億2,725万5,000円、2,479万4,000円の増、増額の主な要因は151ページ下段の小学校の管理に要する経費中、153ページ下段の15節工事請負費が前年度対比で2,947万4,000円の増となりましたが、18節備品購入費が前年度対比で410万2,000円の減となりましたので、その差し引きによる増額であります。また、主な事業として同ページの15節工事請負費中、佐呂間小学校煙突改修工事は資料番号33で、浜佐呂間小学校消防用設備機器更新工事は資料番号34で、浜佐呂間小学校改修工事は資料番号35で、佐呂間小学校校舎地下タンク給油管改修工事は資料番号36で、155ページ上段の18節備品購入費中、パーソナルコンピュータ等購入費は資料番号37で詳細を提出しております。さらに、資料番号51で平成31年度における小学校、中学校学級編制、児童生徒数、教職員数の見込みを提出しておりますので、後ほどご照覧願います。

続きまして、154ページ中段です。2目教育振興費1,419万9,000円、158万1,000円の減、減額の主な要因は155ページ中段の教育振興に要する経費にありました共済費を皆減したことによるものであります。

続きまして、154ページの下段です。3項中学校費、1目学校管理費1,878万6,000円、6万9,000円の減。

続きまして、156ページ下段です。2目教育振興費498万1,000円、11万6,000円の増。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 社会教育課長。

○社会教育課長兼武道館・温水プール館長（久米修一君） 続きまして、158ページ、社会教育費からご説明いたします。

4項社会教育費、1目社会教育総務費1,140万1,000円、15万4,000円の減です。

次に、162ページでございます。2目町民センター運営費1,321万7,000円、278万9,000円の増です。増額の主な要因といたしましては、11節需用費中、燃料費が電気暖房の単価増により、18節備品購入費が集会室の長機の更新により増額となったことによるものです。18節備品購入費、集会室長機更新事業につきましては、議案説明資料、予算関係資料番号38を提出しておりますので、後ほどご照覧願います。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 図書館長。

○図書館長（志賀克浩君） 続きまして、図書館費を説明いたします。162ページ下段です。3目図書館費1,234万7,000円、674万3,000円の減、減額の主な要因は平成30年度には図書館・児童館駐車場等整備工事があり、新年度には事業がない

ことによるものでございます。また、ふえている項目としましては、5年ごとに策定する子どもの読書活動推進計画関連の予算で、策定委員に係る報酬と費用弁償を図書館事業に要する経費に計上してございます。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 社会教育課長。

○社会教育課長兼武道館・温水プール館長（久米修一君） 166ページ、保健体育費でございます。5項保健体育費、1目保健体育総務費2,011万7,000円、831万2,000円の減です。減額の主な要因といたしましては、169ページ、屋外体育施設の管理に要する経費の15節工事請負費において平成28年度より実施しておりますパークゴルフ場等芝生整備工事の継続、平成30年度に実施した100年広場駐車場造成工事、浜佐呂間プール水槽シート取替工事の完了に伴う増減により全体で減額となったものです。パークゴルフ場等芝生整備工事につきましては、議案説明資料、予算関係資料番号39を提出しておりますので、後ほどご照覧願います。

次に、170ページでございます。2目体育館費594万4,000円、30万9,000円の減です。

3目スキー場管理費570万9,000円、29万8,000円の増です。173ページ、11節需用費中、修繕料の減、13節委託料中、スキー場リフト常用制動機分解整備委託料の実施により全体で増となったものです。スキー場リフト常用制動機分解整備委託料につきましては、議案説明資料、予算関係資料番号40を提出しておりますので、後ほどご照覧願います。

172ページでございます。4目武道館・温水プール費3,975万5,000円、626万5,000円の減です。174ページ、11節需用費中、燃料費の単価上昇による増額、15節工事請負費において平成29年度より2カ年計画にて実施した温水器更新工事の終了と建具改修工事の新規実施、18節備品購入費のトレーニング機器更新の継続による増減により減額となったものです。なお、武道館・温水プール建具改修工事及びトレーニング機器更新事業につきましては、議案説明資料、予算関係資料番号41、42を提出しておりますので、後ほどご照覧願います。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 学校給食センター所長。

○管理課長兼学校給食センター所長（谷口義春君） 続きまして、174ページ、学校給食費をご説明いたします。

6項学校給食費、1目学校給食費7,635万1,000円、1,092万8,000円の増、増額の主な要因は学校給食センター運営に要する経費の177ページの18節備品購入費の車両購入費によるものであります。なお、資料番号43で配送車更新事業の資料を提出しておりますので、後ほどご照覧願います。また、資料は提出しておりませんが、平成31年度の給食提供予定数につきましては、小学生4万5,400食、中学生2万2,

800食、教職員1万1,300食、保育所園児6,400食、保育所職員1,140食、給食センター職員2,052食、試食会、検食等で345食、合計8万9,437食を予定しております。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 企画財政課長。

○企画財政課長（玉井伸一君） 続きまして、178ページの公債費からご説明いたします。

10款公債費、1項公債費、1目元金5億8,927万9,000円、280万5,000円の増、この増額の主な要因は右の179ページ、町債償還元金において平成27年度に過疎債で借り入れたクリニックさろま建設事業及び医療機器整備事業、同じく平成27年度に借り入れた臨時財政対策債に係る元金の償還開始によるものであります。

続きまして、2目利子1,159万円、327万2,000円の減。

11款諸支出金、1項特別会計繰出金、1目佐呂間町簡易水道特別会計繰出金8,050万9,000円、581万7,000円の増。

2目佐呂間町国民健康保険特別会計繰出金6,118万4,000円、441万3,000円の減。

180ページです。3目佐呂間町公共下水道特別会計繰出金1億2,835万3,000円、38万円の減。

4目佐呂間町介護保険特別会計繰出金7,844万4,000円、433万1,000円の増。

5目佐呂間町介護サービス事業特別会計繰出金5,787万3,000円、612万円の減。

6目佐呂間町後期高齢者医療特別会計繰出金3,253万7,000円、143万4,000円の減。

12款予備費、1項予備費、1目予備費2,000万円、増減なし。

歳出合計49億3,218万3,000円、1億468万3,000円の減。

戻りまして、歳入の4ページからご説明をいたします。歳入、1款町税、1項町民税、1目個人2億8,303万5,000円、791万円の減、町民税の算定につきましては平成29年度総所得金額を基準といたしまして、平成30年度の各所得区分ごとの所得増減の見込みにより課税標準額を推計しております。なお、当初予算における町税の収納率は、例年同様96%として統一し、算定をしております。

2目法人5,086万4,000円、474万2,000円の増。

2項固定資産税、1目固定資産税3億212万円、200万円の増。

2目国有資産等所在地市町村交付金372万円、2,000円の減。

3項軽自動車税、1目軽自動車税1,477万5,000円、50万8,000円の減。

2目環境性能割44万3,000円、44万3,000円の増、消費税率引き上げに伴

い本年10月から自動車取得税が廃止となり、新たに自動車の取得時に環境性能割として燃費課税が実施されるところですが、軽自動車税の取得に係る税分は軽自動車税の環境性能割として市町村に納付されますことから、新たに税目を設け、計上するものであります。

4項町たばこ税、1目町たばこ税3,517万9,000円、83万9,000円の増。

2款地方譲与税、1項地方揮発油譲与税、1目地方揮発油譲与税2,600万円、増減なし。

2項自動車重量譲与税、1目自動車重量譲与税6,500万円、300万円の減。

3款利子割交付金、1項利子割交付金、1目利子割交付金130万円、30万円の増。

6ページです。4款配当割交付金、1項配当割交付金、1目配当割交付金180万円、80万円の増。

5款株式等譲渡所得割交付金、1項株式等譲渡所得割交付金、1目株式等譲渡所得割交付金90万円、10万円の減。

6款地方消費税交付金、1項地方消費税交付金、1目地方消費税交付金1億600万円、100万円の増。

7款自動車取得税交付金、1項自動車取得税交付金、1目自動車取得税交付金1,030万円、1,170万円の減。

8款環境性能割交付金、1項環境性能割交付金、1目環境性能割交付金600万円、600万円の増、7款自動車取得税交付金の減額及びこの8款環境性能割交付金につきましては、町税でご説明いたしました軽自動車税と同様に自動車取得税の廃止に伴い、本年10月からは軽自動車以外の自動車の取得に係る環境性能割についても自動車取得税同様に道から市町村に交付金として配分されることから、自動車取得税交付金を減額し、新たに環境性能割交付金として科目を設置し、計上するものであります。

9款地方特例交付金、1項地方特例交付金、1目地方特例交付金100万円、30万円の増。

2項子ども・子育て支援臨時交付金、1目子ども・子育て支援臨時交付金510万円、510万円の増、これにつきましては消費税率引き上げに伴う幼児教育の無償化により生じる地方負担分について平成31年度については臨時交付金を創設し、全額国費で対応されることから、本年10月からの本町常設保育所及びへき地保育所の3歳児以上に係る保育料の減額相当分として科目を設定し、計上するものであります。

戻りまして、10款地方交付税、1項地方交付税、1目地方交付税21億円、5,000万円の増、国から示されました平成31年度の地方財政計画の増額要因に基づき、普通交付税を増額するものであります。

11款交通安全対策特別交付金、1項交通安全対策特別交付金、次の8ページになります。1目交通安全対策特別交付金80万円、10万円の減。

12款分担金及び負担金、1項分担金、1目農林水産業費分担金2,668万6,000円、2,485万9,000円の減、減額の要因は右側9ページ、土地改良事業等分担

金の減額でありまして、平成26年度から実施しておりました道営草地事業オホーツク佐呂間地区の事業完了に伴う減額によるものであります。

戻りまして、2項負担金、1目民生費負担金817万3,000円、658万8,000円の減、減額の主な要因は右側9ページ、佐呂間保育所保育料負担金の減額でありまして、佐呂間保育所における入所児童数の減少及び本年10月からの幼児教育の無償化により減額するものであります。

戻りまして、2目教育費負担金1,995万4,000円、40万8,000円の減。

13款使用料及び手数料、1項使用料、1目総務使用料733万9,000円、60万6,000円の減。

2目民生使用料219万1,000円、333万2,000円の減、減額の主な要因は右側9ページ、へき地保育所使用料の減額でありまして、若佐保育所における入所児童数の減少及び本年10月からの幼児教育の無償化によるへき地保育所使用料の減額であります。

戻りまして、3目衛生使用料5,974万4,000円、162万8,000円の増。

4目農林水産業使用料1,149万2,000円、89万7,000円の減。

5目商工使用料2万5,000円、2,000円の増。

6目土木使用料4,866万7,000円、146万9,000円の減。

10ページです。7目教育使用料452万3,000円、29万3,000円の減。

2項手数料、1目総務手数料301万2,000円、9万1,000円の増。

2目衛生手数料1,194万2,000円、2万3,000円の減。

3目農林水産業手数料2万円、2,000円の増。

14款国庫支出金、1項国庫負担金、1目民生費国庫負担金1億4,795万7,000円、583万9,000円の増、増額の主な要因は次のページの13ページの一番上、障害者介護給付費等負担金の増額でありまして、障害者総合支援費の増額に伴い国からの負担金を増額計上するものであります。

戻りまして、12ページになります。2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金293万9,000円、240万6,000円の増。

2目民生費国庫補助金752万円、51万9,000円の減。

3目衛生費国庫補助金93万円、増減なし。

4目農林水産業費国庫補助金926万1,000円、109万8,000円の増。

5目土木費国庫補助金1億1,661万1,000円、1,870万3,000円の増、増額の主な要因は右側13ページ、道路橋梁に係る社会資本整備総合交付金の増額でありまして、長寿命化修繕事業による橋梁の修繕工事及び新たに舗装路面性状調査委託の実施による増額計上であります。

6目教育費国庫補助金921万3,000円、16万9,000円の増。

3項委託金、1目総務費委託金577万5,000円、558万円の増、増額の主な要

因は右側13ページの下から2行目になります。参議院議員選挙委託金の計上によるものであります。

2目民生費委託金2万2,000円、4,000円の増。

14ページです。15款道支出金、1項道負担金、1目民生費負担金9,533万1,000円、298万4,000円の増。

2項道補助金、1目総務費補助金4万5,000円、増減なし。

2目民生費補助金958万9,000円、158万7,000円の減。

3目衛生費補助金255万7,000円、30万6,000円の増。

4目農林水産業費補助金7,221万9,000円、1,224万9,000円の減、減額の主な要因は右側15ページの一番下、農業経営高度化促進事業補助金及び17ページの上から2つ目になります。多面的機能支払交付金事業補助金の減額によるものであります。

16ページです。5目商工費補助金16万1,000円、1万円の減。

3項委託金、1目総務費委託金1,389万3,000円、422万2,000円の増、増額の主な要因は右側17ページ中ほどの北海道知事北海道議会議員選挙委託金の計上によるものであります。

2目民生費委託金181万7,000円、増減なし。

3目農林水産業費委託金158万8,000円、19万8,000円の増。

4目土木費委託金146万円、10万9,000円の増。

16款財産収入、1項財産運用収入、1目財産貸付収入757万4,000円、13万円の増。

2目利子及び配当金418万6,000円、7万9,000円の増。

18ページです。2項財産売払収入、1目不動産売払収入2,000円、増減なし。

2目物品売払収入1,000円、増減なし。

3目生産品売払収入3,021万5,000円、1,072万1,000円の増、これにつきましては町有林間伐事業及び町有林素材生産事業の実施による素材売払収入の増額によるものであります。

戻りまして、17款寄附金、1項寄附金、1目総務費寄附金7,200万円、2,200万円の増、これにつきましては本年度寄附受け付け窓口となるポータルサイトを拡充したことにより、ふるさと応援事業寄附金の増額を見込むものであります。

18款繰入金、1項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金6億1,600万円、6,900万円の減、これにつきましては当初予算における財源不足を補うための財政調整基金の繰り入れでありまして、普通交付税の増額等により昨年度と比較し、減額となるものであります。

2目ふるさとまちづくり振興基金繰入金220万9,000円、3万円の増。

3目福祉事業基金繰入金261万9,000円、1万8,000円の減。

4目各公共施設整備基金繰入金2,000万円、2,000万円の増、平成25年度から4年間にわたり借り入れいたしましたクリニックさろま建設事業の償還元金に充てるため、本年度より計画的に各公共施設整備基金からの繰り入れを行うものであります。

続きまして、20ページです。19款繰越金、1項繰越金、1目繰越金3,000万円、増減なし。

20款諸収入、1項延滞金加算金及び過料、1目延滞金1万円、増減なし。

2項町預金利子、1目町預金利子2万円、8,000円の増。

3項受託事業収入、1目後期高齢者医療広域連合受託事業収入52万1,000円、2,000円の増。

4項雑入、1目過年度収入1万円、増減なし。

2目居宅介護サービス計画費収入174万3,000円、30万6,000円の増。

3目介護予防サービス計画費収入77万4,000円、25万8,000円の減。

4目雑入2,150万7,000円、161万2,000円の増。

22ページになります。21款町債、1項町債、1目総務費債4,360万円、1,630万円の減。

2目民生費債1,110万円、1億580万円の減。

3目衛生費債3,680万円、3,090万円の増。

4目農林水産業費債7,020万円、1,410万円の増。

24ページです。5目商工費債2,400万円、400万円の増。

6目土木費債7,230万円、7,570万円の減。

7目消防費債2,070万円、570万円の増。

8目教育費債3,710万円、3,710万円の増。

9目臨時財政対策債9,000万円、2,300万円の減、国から示されました平成31年度の地方財政計画の減額要因に基づきまして、臨時財政対策債を減額するものです。

歳入合計49億3,218万3,000円、1億468万3,000円の減です。

一般会計予算は以上であります。

○議長（吉野正剛君） 昼食のため午後1時まで休憩をいたします。

休憩 午前11時58分

再開 午後 1時00分

○議長（吉野正剛君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第2、議案第1号から日程第8、議案第7号までを一括議題として議事を続けます。

建設課主幹。

○建設課主幹（北野宏幸君） 議案第2号を説明いたします。

議案第2号 平成31年度佐呂間町簡易水道特別会計予算。

(朗読部分記載省略)

続きまして、次のページの第2表を説明いたします。第2表、地方債。起債の目的、限度額の順に説明し、起債の方法以降は読み上げを省略させていただきます。起債の目的、若佐簡易水道区域拡張事業、限度額7,480万円、過疎債です。水道管移設補償事業、限度額3,320万円、過疎債です。

続きまして、別途簡易水道予算説明書の201ページ、歳出より説明します。歳出、1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費3,399万4,000円、61万9,000円の増。

203ページです。2目簡易水道維持費1億1,728万円、970万1,000円の増、増減の主な要因は13節委託料の206ページ上段から3つ目の佐呂間簡易水道事業変更認可業務委託でありまして、現在本町では佐呂間、若佐、浜佐呂間の3つの簡易水道の認可を受けて運営しているところですが、国庫補助事業の取り扱い定義が変更され、この3つの簡易水道が道路延長で10キロ未満に給水区域が存在する場合、国庫補助の採択要件を満たさなくなることから、このたび3つの簡易水道を統合して、佐呂間町簡易水道事業として推進するため、変更認可業務の委託を行うものであります。

205ページです。3目給水施設費46万円、9,000円の増。

2項基金積立金、1目基金積立金1,000円、増減なし。

207ページです。2款簡易水道施設費、1項簡易水道区域拡張事業費、1目簡易水道区域拡張事業費1億2,477万8,000円、2,769万5,000円の増、増額の主な要因は道営畑総事業との合併施工により進めています若佐簡易水道区域の拡張事業の負担金の増額によるものであります。なお、議案説明資料の予算関係資料44番で事業概要を提出していますので、後ほどご照覧いただきたいと思います。

2項簡易水道施設費、1目簡易水道施設費1億1,331万3,000円、1億7万7,000円の増、増額の主な要因は北海道が管理する佐呂間別川の河川改修に伴い藤見橋のかけかえ工事が実施され、水道管が支障となることから補償工事として実施するものであります。これについても予算関係資料44で概要を提出していますので、後ほどご照覧いただきたいと思います。

3款公債費、1項公債費、1目元金7,185万円、79万円の減。

次のページです。2目利子217万6,000円、41万1,000円の減。

4款予備費、1項予備費、1目予備費200万円、増減なし。

歳出合計4億6,585万2,000円、1億3,690万円の増。

戻りまして、197ページの歳入を説明いたします。歳入、1款使用料及び手数料、1項使用料、1目簡易水道使用料1億4,615万6,000円、362万円の増。

2項手数料、1目手数料9万円、増減なし。

2款国庫支出金、1項国庫補助金、1目簡易水道施設費補助金4,987万8,000円、1,107万8,000円の増。

3款財産収入、1項財産運用収入、1目利子及び配当金1,000円、増減なし。

4款繰入金、1項一般会計繰入金、1目一般会計繰入金8,050万9,000円、581万7,000円の増。

5款繰越金、1項繰越金、1目繰越金100万円、増減なし。

6款諸収入、1項雑入、1目給水施設維持料45万9,000円、8,000円の増。

2目雑入7,975万9,000円、7,077万7,000円の増。

次のページです。7款町債、1項町債、1目簡易水道事業債1億800万円、4,560万円の増。

歳入合計4億6,585万2,000円、1億3,690万円の増。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 町民課長。

○町民課長（中村直樹君） 議案第3号をご説明いたします。佐呂間町議会定例会議案書の1冊目をごらんください。

議案第3号 平成31年度佐呂間町国民健康保険特別会計予算。

（朗読部分記載省略）

国保医療につきましては、議案説明資料、予算関係資料番号45にて医療費会計相関表を提出しておりますので、後ほどご照覧をお願いいたします。

予算説明書の226ページ、歳出からご説明いたします。歳出、1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費504万4,000円、69万1,000円の増、増額の要因は共同電算化に要する経費、18節備品購入費にて国保システム用パソコンの更新費として45万2,000円、19節負担金補助及び交付金、北海道クラウド運用保守負担金にてシステム機能強化に伴う負担金として28万円増額計上となっております。

2目連合会負担金84万1,000円、8万7,000円の減。

2項徴税費、1目賦課徴収費30万1,000円、増減なし。

228ページです。3項運営協議会費、1目運営協議会費15万5,000円、増減なし。

4項医療費適正化特別対策費、1目医療費適正化特別対策費15万6,000円、3万7,000円の減。

2款保険給付費、1項保険給付費、1目療養諸費4億4,927万9,000円、2,641万9,000円の減、保険給付費につきましては各費用とも直近3年間の医療給付費の平均伸び率に30年度見込みを勘案し、算出しています。なお、保険給付費につきましては、歳入の保険給付費等交付金にて全額道から交付されるものであります。

2目高額療養費6,204万8,000円、194万6,000円の減。

230ページです。3目移送費12万円、12万円の減。

4目出産育児諸費294万2,000円、増減なし。

5目葬祭費30万円、3万円の増。

3款国保事業費納付金、1項国保事業費納付金、1目医療給付費分2億1,009万2,000円、532万5,000円の増、納付金につきましては制度改正により30年度から医療費負担分を道に納めることとなっていますが、31年度においては激変緩和額の減少により負担額が増加しております。

2目後期高齢者支援金分6,238万3,000円、332万7,000円の増。

232ページです。3目介護納付金分2,801万6,000円、151万3,000円の増。

4款共同事業拠出金、1項共同事業拠出金、1目共同事業拠出金1,000円、増減なし。

5款保健事業費、1項特定健康診査等事業費、1目特定健康診査等事業費395万1,000円、14万3,000円の減、特定健診の実施に当たり40歳以上の節目年齢受診者と61歳から64歳までの健診料の無料化、医療機関等での人間ドッグ受診者への検診料一部負担など受診率向上対策を行います。

234ページです。2項保健事業費、1目保健事業費74万7,000円、3万4,000円の増。

6款基金積立金、1項基金積立金、1目基金積立金2万1,000円、9,000円の増。

7款公債費、1項一般公債費、1目利子1,000円、増減なし。

8款諸支出金、1項償還金及び還付加算金、1目一般被保険者保険税還付金25万円、増減なし。

236ページです。2目退職被保険者等保険税還付金1万円、増減なし。

3目国庫支出金等返還金1,000円、増減なし。

4目一般被保険者還付加算金1,000円、増減なし。

5目退職被保険者等還付加算金1,000円、増減なし。

9款予備費、1項予備費、1目予備費50万円、増減なし。

歳出合計8億2,716万1,000円、1,782万3,000円の減。

続きまして、歳入の220ページからご説明いたします。歳入、1款国民健康保険税、1項国民健康保険税、1目一般被保険者国民健康保険税2億2,556万6,000円、315万9,000円の増、国保税につきましては29年度の所得額をもとに31年度課税分の所得額を推計の上、課税標準額を算出し、軽減額及び限度額超過額を控除し、算出しています。限度額及び軽減対象所得基準額の改定分については、例年6月の国保運営協議会で協議の上、6月議会でご審議いただいていることから、当初予算には反映していませんが、31年度は約4,000万円の赤字が予想されることから、一般会計からのルール分以外の赤字補填目的繰入金の解消を図るため、基金の活用と税率改正を前提とした予算となっております。

2目退職被保険者等国民健康保険税6,000円、増減なし。

2款道支出金、1項道補助金、1目保険給付費等交付金5億3,002万円、2,647万3,000円の減、減額の要因は保険給付費が減額見込みであることから、その財源である普通交付金が減額となるためです。

222ページです。3款財産収入、1項財産運用収入、1目利子及び配当金2万1,000円、9,000円の増。

4款繰入金、1項一般会計繰入金、1目一般会計繰入金6,118万4,000円、441万3,000円の減。

2項基金繰入金、1目国民健康保険事業基金繰入金1,000万円、1,000万円の増、繰入金は国の指導によるルール分として、国保税の軽減を補填する保険基盤安定軽減分、低所得者を多く抱える市町村を支援する保険基盤安定支援分、出産育児一時金の3分の2を繰り入れする出産育児一時金分、病床数、年齢構成等に基づき地方交付税に算入される財政安定支援分、法定外として赤字決算とならないために一般会計に願するその他分として繰り入れることとなりますが、その他一般会計繰入金については制度改正において35年度までに解消するべきとされているものです。しかし、国民健康保険税において説明いたしましたが、31年度においては相当の赤字が見込まれることから、法定外の繰り入れで抑えるため国民健康保険事業基金から1,000万円の繰入金を計上していません。

5款繰越金、1項繰越金、1目療養給付費等交付金繰越金1,000円、増減なし。

2目その他繰越金1,000円、増減なし。

6款諸収入、1項延滞金加算金及び過料、1目一般被保険者延滞金1,000円、増減なし。

2目退職被保険者等延滞金1,000円、増減なし。

2項雑入、1目一般被保険者第3者納付金1,000円、増減なし。

2目退職被保険者等第3者納付金1,000円、増減なし。

3目一般被保険者返納金10万1,000円、1,000円の増。

4目退職被保険者等返納金1,000円、増減なし。

224ページです。5目雑入25万6,000円、10万6,000円の減。

歳入合計8億2,716万1,000円、1,782万3,000円の減。

以上であります。

○議長（吉野正剛君） 建設課主幹。

○建設課主幹（北野宏幸君） 議案第4号を説明いたします。

議案第4号 平成31年度佐呂間町公共下水道特別会計予算。

（朗読部分記載省略）

続きまして、第2表を説明いたします。第2表、地方債。起債の目的、限度額の順に説明し、起債の方法以降は読み上げを省略させていただきます。起債の目的、公共下水道事業、限度額1,440万円、過疎債です。

続きまして、別途公共下水道予算説明書の246ページ、歳出より説明いたします。歳出、1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費1,602万1,000円、38万4,000円の増。

248ページです。2款下水道費、1項公共下水道費、1目施設整備費3,823万7,000円、1,280万円の減、減額の主な要因は249ページ中段の工事請負費において下水道管理センター設備改修工事費の減額によるものです。なお、議案説明資料の予算関係資料46で事業概要を提出していますので、後ほどご照覧いただきたいと思います。

2目維持管理費4,415万円、377万7,000円の減、減額の主な要因は委託料でありまして、下水道管理システム導入が昨年度終了したため、その分が減額となっております。

次のページ、250ページです。2項漁業集落排水費、1目施設整備費105万5,000円、507万1,000円の減、減額の主な要因は工事請負費の漁業集落排水下水道管渠工事の減額によるものです。

2目維持管理費2,957万9,000円、321万9,000円の増、次のページです。増額の主な要因は、253ページ中段、13節の委託料の下水道管理システム導入業務委託料でありまして、公共下水道の管理システム導入が昨年度終了し、今年度から漁業集落排水の管理システム導入業務を行うため増額となりました。これについても予算関係資料46番で事業概要を提出していますので、後ほどご照覧いただきたいと思います。

252ページ下段です。3目基金積立金4万9,000円、2万2,000円の増。

3款公債費、1項公債費、1目元金8,219万9,000円、607万6,000円の増。

次のページです。2目利子1,203万8,000円、137万2,000円の減。

4款予備費、1項予備費、1目予備費200万円、増減なし。

歳出合計2億2,532万8,000円、1,331万9,000円の減。

戻りまして、242ページ、歳入です。歳入、1款分担金及び負担金、1項分担金、1目公共下水道受益者分担金50万円、増減なし。

2目集落排水受益者分担金50万円、増減なし。

2款使用料及び手数料、1項使用料、1目公共下水道使用料4,559万円、68万6,000円の増。

2目集落排水使用料997万5,000円、15万3,000円の増。

2項手数料、1目手数料6万円、増減なし。

3款国庫支出金、1項国庫補助金、1目下水道費補助金1,900万円、720万円の減。

4款財産収入、1項財産運用収入、1目利子及び配当金4万9,000円、2万2,000円の増。

5款繰入金、1項一般会計繰入金、1目一般会計繰入金1億2,835万3,000円、

38万円の減。

2項基金繰入金、1目漁業集落排水事業償還基金繰入金590万円、増減なし。

6款繰越金、1項繰越金、1目繰越金100万円、増減なし。

次のページです。7款諸収入、1項雑入、1目雑入1,000円、増減なし。

8款町債、1項町債、1目公共下水道事業債1,440万円、660万円の減。

歳入合計2億2,532万8,000円、1,331万9,000円の減。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 保健福祉課主幹。

○保健福祉課主幹（片岡満之君） 続きまして、議案第5号、介護保険特別会計予算を説明いたします。

議案第5号 平成31年度佐呂間町介護保険特別会計予算。

（朗読部分記載省略）

介護保険会計につきましては、31年度が第7期介護保険事業計画の2年目となります。なお、予算関係資料48にて佐呂間町介護保険特別会計関連表を提出しておりますので、後ほどご照覧願います。

予算説明書の269ページ、歳出から説明いたします。歳出、1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費61万6,000円、29万7,000円の増。

2項徴収費、1目賦課徴収費41万円、4万円の減。

271ページです。3項介護認定審査会費、1目介護認定審査会費395万7,000円、17万1,000円の増。

2目認定調査費192万3,000円、1,000円の減。

次の2款保険給付費及び3款地域支援事業費の介護予防・生活支援サービス事業費の増減の主な要因は、30年度の実績推計によるものです。

2款保険給付費、1項介護サービス等諸費、1目居宅介護サービス等給付費2億5,529万7,000円、153万2,000円の減。

2目施設介護サービス等給付費1億7,540万円、267万円の増。

273ページです。3目居宅介護福祉用具購入費90万4,000円、13万7,000円の減。

4目居宅介護住宅改修費261万1,000円、41万7,000円の減。

5目居宅介護サービス計画費1,758万6,000円、38万3,000円の減。

2項高額介護サービス等諸費、1目高額介護サービス費1,016万円、91万9,000円の減。

3項特定入所者介護サービス等費、1目特定入所者介護サービス等費2,497万1,000円、71万5,000円の減。

4項その他諸費、1目審査支払手数料36万8,000円、3万2,000円の減。

275ページです。3款地域支援事業費、1項介護予防・生活支援サービス事業費、1

目介護予防・生活支援サービス事業費1,424万5,000円、193万1,000円の減。

2目介護予防ケアマネジメント事業費46万7,000円、16万6,000円の増。

2項一般介護予防事業費、1目一般介護予防事業費103万円、3万7,000円の増。

3項包括的支援事業・任意事業費、1目総合相談事業費1,283万6,000円、202万6,000円の増、主な要因は地域包括支援センター車の購入によるものでございます。予算関係資料47を提出しておりますので、後ほどご照覧願います。

続きまして、277ページ、2目権利擁護事業費8万6,000円、増減なし。

279ページ、3目任意事業費248万8,000円、12万5,000円の減。

4目在宅医療・介護連携推進事業費30万円、30万円の増、これは要因としましてはクリニックさろまと連携で理学療法士を招き、医療及び介護従事者向けの研修会などを計画しているものでございます。

4項その他諸費、1目審査支払手数料4万1,000円、2万2,000円の増。

4款基金積立金、1項基金積立金、1目基金積立金3,000円、増減なし。

5款諸支出金、1項返還金、1目第1号被保険者保険料還付金1万円、増減なし。

281ページです。2目国庫支出金等返還金1,000円、増減なし。

3目第1号被保険者還付加算金1,000円、増減なし。

6款予備費、1項予備費、1目予備費50万円、増減なし。

歳出合計5億2,621万1,000円、54万3,000円の減。

続いて、歳入の265ページから説明いたします。歳入、1款保険料、1項介護保険料、1目第1号被保険者保険料9,979万5,000円、219万9,000円の減、保険料は第7期介護保険事業計画で定めた保険料に対し、国は引き続き公費を投入して低所得者の保険料の軽減を行うこととしています。なお、軽減された保険料分は、国が2分の1、道と町がおのおの4分の1を負担することとなっており、6款繰入金に計上しております。

2款国庫支出金、1項国庫負担金、1目介護給付費国庫負担金8,477万円、50万円の減。

2項国庫補助金、1目調整交付金3,849万6,000円、256万円の減。

2目地域支援事業交付金960万2,000円、24万1,000円の増。

3目事業費補助金1,000円、1,000円の増。

4目保険者機能強化推進交付金85万7,000円、85万7,000円の増。

3款支払基金交付金、1項支払基金交付金、1目介護給付費交付金1億3,157万1,000円、39万6,000円の減。

2目地域支援事業支援交付金426万2,000円、46万1,000円の減。

4款道支出金、1項道負担金、1目介護給付費負担金7,360万2,000円、2万3,000円の増。

267ページです。2項道補助金、1目地域支援事業交付金480万1,000円、1

2万円の増。

3項委託金、1目総務費委託金1,000円、増減なし。

5款財産収入、1項財産運用収入、1目利子及び配当金3,000円、増減なし。

6款繰入金、1項一般会計繰入金、1目介護給付費繰入金6,091万2,000円、18万3,000円の減。

2目地域支援事業繰入金582万1,000円、58万8,000円の増。

3目低所得者保険料軽減繰入金429万3,000円、348万3,000円の増。

4目その他一般会計繰入金741万8,000円、44万3,000円の増。

7款繰越金、1項繰越金、1目繰越金1,000円、増減なし。

8款諸収入、1項延滞金加算金及び過料、1目第1号被保険者延滞金1,000円、増減なし。

2目過料1,000円、増減なし。

2項雑入、1目第3者納付金1,000円、増減なし。

2目返納金1,000円、増減なし。

3目雑入1,000円、増減なし。

歳入合計5億2,621万1,000円、54万3,000円の減。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 特養園長。

○愛の園園長（櫻井政彦君） 議案第6号をご説明いたします。定例会議案書のほうに戻っていただきたいと思えます。

議案第6号 平成31年度佐呂間町介護サービス事業特別会計予算。

（朗読部分記載省略）

次のページでございます。第2表、地方債、起債の目的、特別養護老人ホーム外壁改修事業、限度額820万円、過疎債及び介護サービス債であります。なお、起債の方法、利率、償還の方法につきましては説明を省略させていただき、予算説明書の介護サービス事業特別会計、歳出、293ページよりご説明をいたします。歳出、1款総務費、1項施設管理費、1目特別養護老人ホーム費2億5,881万6,000円、464万1,000円の増でありまして、増減の内訳といたしましては294ページ、給与費において先ほど総務課長より人件費算出基礎において説明がありましたけれども、介護、看護職のさらなる待遇改善の一環として、国の介護職員処遇加算制度を活用した処遇改善手当として月額1万8,000円を支給することに伴い職員手当等が、また特別養護老人ホーム運営に要する経費では7節賃金、代替人夫賃等において雇用日数の増及び処遇改善のための賃金単価の上乗せに伴い、それぞれ増額となっているところであります。なお、これら処遇改善手当の詳細につきましては、水色の表紙、町議会提出議案説明資料、予算関係資料番号49にて資料提出しておりますので、後ほどご照覧願います。さらに、本年度の事業といたしましては、298ページ、15節工事請負費において平成30年度において事業を取り

やめました外壁改修工事を道の補助事業として実施し、施設の長寿命化を図り、入所者が快適で安心した生活が過ごせるよう改修を行うものであります。なお、事業の内容等につきましては、こちらも水色の表紙、町議会提出議案説明資料、予算関係資料番号50にて資料を提出しておりますので、後ほどご照覧をいただきたいと思ひます。

続きまして、297ページでございます。2款公債費、1項公債費、1目元金246万7,000円、47万5,000円の減。

2目利子8万円、1万3,000円の減、公債費につきましては平成18年借り入れの過疎債の償還終了に伴います減額であります。

3款予備費、1項予備費、1目予備費100万円、増減なし。

歳出合計2億6,236万3,000円、415万3,000円の増。

続きまして、歳入をご説明いたします。291ページをお開きください。歳入、1款サービス収入、1項介護給付費収入、1目居宅介護サービス費収入489万円、6万5,000円の増。

2目施設介護サービス費収入1億3,376万5,000円、786万9,000円の増、増減の中身といたしましては介護報酬改定による増額、また歳出でご説明いたしました処遇改善手当支給に係る介護報酬の介護職員処遇改善加算分の増額となっているものであります。

2項自己負担金収入、1目自己負担金収入3,250万円、110万5,000円の減。

2款使用料及び手数料、1項手数料、1目施設利用手数料1,000円、増減なし。

3款道支出金、1項道補助金、1目総務費補助金2,472万5,000円、2,472万5,000円の増でありまして、歳出でご説明いたしました外壁改修事業に伴う道補助金の増額によるものでございます。

4款繰入金、1項一般会計繰入金、1目一般会計繰入金5,787万3,000円、612万円の減。

5款繰越金、1項繰越金、1目繰越金1,000円、増減なし。

6款諸収入、1項雑入、1目雑入40万8,000円、8万1,000円の減。

7款町債、1項町債、1目特別養護老人ホーム債820万円、2,120万円の減。

歳入合計2億6,236万3,000円、415万3,000円の増であります。

以上です。

○議長（吉野正剛君） 町民課長。

○町民課長（中村直樹君） 定例会議案のほうにはお戻りください。議案第7号を説明いたします。

議案第7号 平成31年度佐呂間町後期高齢者医療特別会計予算。

（朗読部分記載省略）

続きまして、予算説明書の310ページ、歳出からご説明いたします。歳出、1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費64万円、24万7,000円の減。

2項徴収費、1目徴収費43万5,000円、増減なし。

2款後期高齢者医療広域連合納付金、1項後期高齢者医療広域連合納付金、1目後期高齢者医療広域連合納付金8,983万9,000円、372万6,000円の増、医療給付費と事務費の負担分として保険料と繰入金予算の事務費分、保険基盤安定分を合わせて広域連合に納付するもので、広域連合全体の診療項目ごとの実績値により増額となっております。

3款保健事業費、1項保健事業費、1目保健事業費81万1,000円、5,000円の増。

312ページです。4款諸支出金、1項償還金及び還付加算金、1目保険料還付金10万円、増減なし。

2目還付加算金1万円、増減なし。

5款予備費、1項予備費、1目予備費10万円、増減なし。

歳出合計9,193万5,000円、348万4,000円の増。

続きまして、歳入、308ページからご説明いたします。歳入、1款後期高齢者医療保険料、1項後期高齢者医療保険料、1目特別徴収保険料3,584万3,000円、309万9,000円の増。

2目普通徴収保険料2,341万8,000円、202万4,000円の増、昨年度改定されました保険料率に基づき広域連合が算出したもので、全体の6割が年金から引き落とす特別徴収、4割が口座振替などの普通徴収となります。

2款繰入金、1項一般会計繰入金、1目事務費繰入金513万2,000円、105万5,000円の減。

2目保険基盤安定繰入金2,740万5,000円、37万9,000円の減、本町と広域連合が行う事務費と保険料の軽減分全額を一般会計から繰り入れるもので、一般会計では軽減分のうち北海道から4分の3が拠出されています。

3款繰越金、1項繰越金、1目繰越金1,000円、増減なし。

4款諸収入、1項延滞金加算金及び過料、1目延滞金1,000円、増減なし。

2項償還金及び還付加算金、1目保険料還付金10万円、増減なし。

2目還付加算金1万円、増減なし。

3項雑入、1目雑入2万5,000円、増減なし。

国庫支出金、廃款、ゼロ円、20万5,000円の減。

歳入合計9,193万5,000円、348万4,000円の増。

これをもちまして平成31年度佐呂間町一般会計及び各特別会計予算の全ての提案理由の説明を終わります。よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願い申し上げます。

○議長（吉野正剛君） 以上で議案第1号から議案第7号までの説明が終わりました。

お諮りします。本案については、議長を除く9名の委員をもって構成する予算特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(吉野正剛君) 異議なしと認めます。

したがって、本案については9人の委員で構成する予算特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定をいたしました。

お諮りします。ただいま設置されました予算特別委員会の委員の選任については、お手元に配付の名簿のとおり指名したいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(吉野正剛君) 異議なしと認めます。

したがって、予算特別委員会の委員はお手元に配付いたしました名簿のとおり選任することに決定をいたします。

暫時休憩をいたします。なお、予算特別委員会は休憩中に正副委員長の互選をお願いいたします。

休憩 午後 2時03分

再開 午後 2時25分

○議長(吉野正剛君) 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎諸般の報告

○議長(吉野正剛君) これから諸般の報告を行います。

休憩中に予算特別委員会が開催され、委員長に船木議員、副委員長に土田議員が選任されました。

これで諸般の報告を終わります。

◎休会の議決

○議長(吉野正剛君) お諮りします。

平成31年度一般会計、各特別会計予算に係る付託案件審査等のため、3月9日から3月12日までの4日間休会したいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(吉野正剛君) 異議なしと認めます。

したがって、3月9日から3月12日までの4日間休会することに決定をいたしました。

◎散会の宣告

○議長(吉野正剛君) 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

本日はこれで散会をいたします。

散会 午後 2時25分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

平成 年 月 日

議長

署名議員

署名議員